日本三大河川シンポジウム2016

～川の魅力を次世代の子ども達に伝えよう～

日本三大暴れ川である利根川（坂東太郎）・筑後川(筑紫次郎)・吉野川(四国三郎)では、これまでの相互交流と水環境の研鑽を礎として、更なる理解と友好を深めるため、平成24年9月30日に、各河川の活動団体により「三大河川の兄弟縁組」を締結しています。

当シンポジウムでは、利根川・筑後川の皆様と、次代を担う子ども達に伝えたい「流域独自の水文化・川の魅力」について語り合います。

日時
2016年8月27日（土）
13:30～16:00
（13:00開場）

場所
吉野川ハイウェイオアシス
２階　多目的ホール
（三好郡東みよし町足代1650）

プログラム

●13:30～13:45　開会式
開会挨拶

●13:50～14:50　基調講演
『「大歩危・小歩危」吉野川の流路と四国山地の生い立ち』
石田　啓祐　徳島大学大学院理工学部　教授

●15:00～16:00　三大河川パネルディスカッション
「三大河川の川の魅力・遊び方を語る」
・基調報告
１)利根川の報告：利根川流域交流会
２)筑後川の報告：NPO 法人　筑後川流域連携倶楽部
３)吉野川の報告：吉野川流域交流塾
・意見交換

●16:00　閉会

参加無料：どなたでもご自由にお越しください

■お問い合わせ先：徳島県河川整備課　TEL 088－621－2538
主催：吉野川流域交流塾　共催：東みよし町、吉野川交流推進会議（事務局：国土交通省徳島河川国道事務所、徳島県）

河川基金
吉野川交流推進会議「まるごと吉野川“魅力再発見”講座」との連携事業により、公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています。